



平成 26 年 3 月 12 日

各 位

会 社 名 テクマトリックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 由利 孝
(コード：3762、東証第一部)
問合せ先 執行役員管理本部長 森脇 喜生
(TEL. 03-5792-8601)

テクマトリックスが日本コンピュータと販売パートナー契約を締結

記

当社は、日本コンピュータ株式会社（以下：コンピュータ、本社：東京都港区、代表取締役：牧野和夫）と販売パートナー契約を締結し、新世代アプリケーションパフォーマンス管理ツール「Compuware dynaTrace（以下、dynaTrace）」の販売を平成 26 年 3 月 12 日より開始しますので、添付の通り、お知らせします。

IT システムに問題が発生した際、その原因特定には膨大な時間と手間を費やしてしまう場合があります。コンピュータの dynaTrace は、独自の技術により問題の原因箇所を特定し、問題解決までの時間を大幅に削減することができます。

コンピュータの dynaTrace が新たに当社の製品・サービスに加わることで、これまで以上に高品質・高性能なシステムの開発・運用を支援する、付加価値の高いご提案をお客様にご提供していきます。

dynaTrace は、販売初年度で 120 ライセンスの契約獲得を目指しています。

以上

平成 26 年 3 月 12 日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社

テクマトリックス（株）が日本コンピュータ株式会社と販売パートナー契約を締結 新世代 APM ツール「Compuware dynaTrace」の販売を開始

テクマトリックス株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：由利孝)は、日本コンピュータ株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：牧野和夫)と販売パートナー契約を締結し、新世代アプリケーションパフォーマンス管理ツール「Compuware dynaTrace (以降、dynaTrace と記す)」の販売を平成 26 年 3 月 12 日より開始します。

クラウド、仮想化の利用拡大、モバイルの本格的採用、ビッグデータなどの新しいテクノロジーの登場など、IT システムは、より一層の効率性、機能性を求められ、常に進化を続けています。一方で、それら IT システムに問題が発生すると、その原因特定のため、CPU・メモリ使用率など様々なリソース情報からの推測や、大量のログファイルの分析に膨大な時間を費やしてしまう場合があります。

コンピュータの dynaTrace は、この非効率な手法を根本から変革する新世代 APM ツールです。独自のトランザクショントレース技術である「PurePath」により、複雑なシステムの全トランザクションを監視し、問題解析のためのログ情報を収集します。さらに、ブラウザから DB アクセスまでを一貫したトランザクションとして紐付け、ボトルネックをピンポイントで特定するため、問題解決の時間を大幅に削減することが可能となります。

テクマトリックスでは、IT システム開発における様々なテストツールやテスト環境仮想化ソリューションを提供して参りました。そして今回、ワールドワイドで豊富な販売実績を誇るコンピュータの dynaTrace が新たにラインナップされることで、これまで以上に高品質・高性能なシステムの開発・運用を支援する、付加価値の高いソリューションをお客様にご提供していきます。
販売初年度は 120 ライセンスの契約獲得を目指します。

《dynaTrace の特長》

◆ エンドツーエンドのパフォーマンス管理

dynaTrace は、従来の手法では実現できなかった、ユーザの操作から DB クエリーまでのエンドツーエンドのトランザクション追跡を可能にします。その結果、開発・テスト・運用のいずれの環境においても、コードレベルでピンポイントのボトルネック分析を可能にします。

◆ 最新テクノロジーへの対応

最新のブラウザ、クラウドサービス上のアプリケーションや、ビッグデータプラットフォームにも対応し、オンプレミス（自社運用）とパブリッククラウドを統合したパフォーマンス管理を実現します。

◆ 特許技術 PurePath Technology®

PurePath とは、dynaTrace Agent がトランザクションパケットにタグ (Transaction ID) を付加し、Agent がそのタグ情報をリレーすることによって、あるトランザクションがどこで遅延しているかを分析する機能です。根本原因を突き止めるために実施する従来の方法では、何度もテストを繰り返す必要がありました。しかし、dynaTrace を使用することで、ボトルネックを短時間で見つけ出し、迅速に間

ここに記載された各ハードウェア及びソフトウェアは、それぞれのメーカーの商品名もしくは商標です。

題に対応することができるようになります。

◆開発・テスト・運用 アプリケーションライフサイクル全体をカバー

dynaTrace はアプリケーションのライフサイクル（開発・テスト・運用）全てをカバーしています。開発フェーズではパフォーマンス問題の早期発見に役立ち、テストフェーズでは負荷テストツールの併用により問題箇所をピンポイントで特定可能になります。また、運用フェーズでは、ユーザのアクセス状況、ページ応答時間、ビジネスインパクトなどをモニタリングし、リアルタイムにボトルネックを分析できます。

ライフサイクル全体をカバーしている dynaTrace は、開発者、テスト担当者、運用担当者間で共通のルールや共通の言語として役立ちます。

製品特長・対応環境につきましては web ページをご確認ください。

dynaTrace : <http://www.techmatrix.co.jp/quality/dynatrace/>

—

■テクマトリックス株式会社(東証一部：3762)について

テクマトリックス株式会社は、IT 分野において、最先端の製品とソリューションを提供する総合的なソリューション プロバイダーです。ソフトウェア品質管理、ネットワーク、インターネット、セキュリティ、データベースなどの分野の製品を海外より輸入し、日本国内に提供するためのローカライゼーション、コンサルティング、技術サポート、教育などさまざまな付加価値を付けてご提供します。この中で、ソフトウェア品質保証サービス提供には 17 年の実績を持っています。一方、これらの技術を駆使し、金融分野、通信分野、エレクトロニック・コマース分野において、お客様のニーズに適合したソリューションの提供、インテグレーション、システムの受託開発などのサービス提供、さらに、コールセンターシステム、医用画像システムなどの自社製品の開発も行っています。

詳細は Web サイト : <http://www.techmatrix.co.jp/> をご参照ください。

■日本コンピュータ株式会社について

コンピュータは、‘The Technology Performance Company’ として、顧客企業の持つ最も中核にある革新的な技術について、パフォーマンスをより最適化することにより、顧客企業のビジネスを前進させるためのツールを提供します。現在、世界的に最も大規模な組織の多くを含む 7,100 社以上の企業が、パフォーマンスをマネジメントするために、コンピュータ社のその新世代アプローチを不可欠としています。

- ・米コンピュータコーポレーション <http://www.compuware.com/> (英語)
- ・日本コンピュータ株式会社 <http://www.compuware.co.jp/> (日本語)

【この発表に関するお問い合わせ先】

テクマトリックス株式会社
システムエンジニアリング事業部 ソフトウェアエンジニアリング営業部
TEL 03-5792-8606 FAX 03-5792-8706
E-MAIL: <mailto:se-info@techmatrix.co.jp>
URL: <http://www.techmatrix.co.jp/quality/dynatrace/>

ここに記載された各ハードウェア及びソフトウェアは、それぞれのメーカーの商品名もしくは商標です。